



I 第8週の発生動向 (2023/2/20~2023/2/26)

- インフルエンザについては、三戸地方+八戸市保健所管内と上十三保健所管内で**警報**が継続しています。また、東地方+青森市保健所管内と五所川原保健所管内で**注意報レベル**(基準値10)となりました。
- 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状況です。

II 第8週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	133	10.23	85	6.07	361	24.07	109	15.57	264	29.33	18	3.00	970	15.16	-90
小児科	RSウイルス感染症															-21
	咽頭結膜熱			1	0.11	4	0.40							5	0.12	-1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0.25	6	0.67	3	0.30	1	0.20	1	0.17			13	0.31	8
	感染性胃腸炎	58	7.25	57	6.33	94	9.40	60	12.00	38	6.33	4	1.00	311	7.40	-85
	水痘			1	0.11	1	0.10			2	0.33			4	0.10	2
	手足口病															-2
	伝染性紅斑															-2
	突発性発しん	1	0.13	4	0.44	4	0.40			1	0.17			10	0.24	-1
	ヘルパンギーナ							1	0.20					1	0.02	1
流行性耳下腺炎					1	0.10					2	0.50	3	0.07	-1	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					1	0.50							1	0.10	1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											1	1.00	1	0.17	-2
	無菌性髄膜炎															0

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

# 感染症の窓



## 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、主にA群溶血性レンサ球菌により引き起こされ、突発的に発症して急速に多臓器不全に進行する敗血症性ショック病態です。免疫不全などの重篤な基礎疾患をもっていない場合でも、突然発病する場合があります。

初期症状は、四肢の疼痛や腫脹、発熱、血圧低下などです。発病から病状の進行が急激かつ劇的で、発病後数十時間以内には軟部組織壊死、急性腎不全、多臓器不全等を引き起こし、ショック状態から死に至ることも多くあります。

全国における過去10年間の年間患者報告数は、2019年までは増加傾向で、翌年から減少しましたが、2022年には再び増加に転じています。本県では、2020年から増加しており、2022年は16人の報告がありました(図)。

創部の発赤や腫脹、痛み、発熱など、異変が見られた場合には、直ちに医療機関を受診し、少しでも早く適切な治療を受けることが重要です。

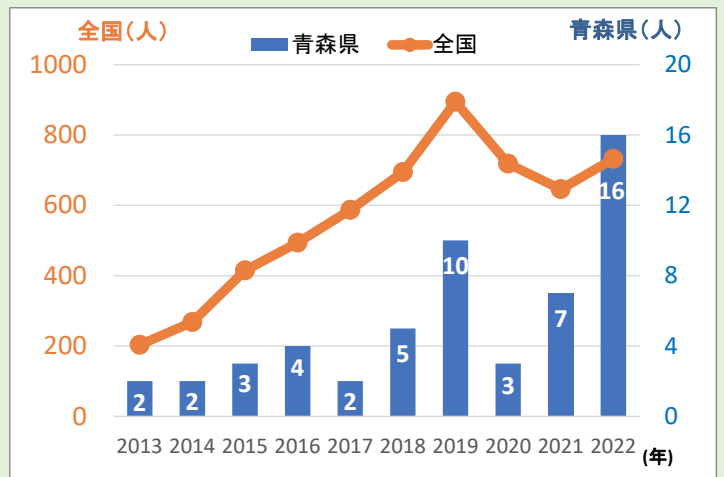


図: 青森県と全国における劇症型溶血性レンサ球菌感染症患者報告数 (2013年~2022年)

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞ [劇症型溶血性レンサ球菌感染症とは\(国立感染症研究所 HP\)](#)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症とは



### Ⅲ 全数把握対象疾患

・アメーバ赤痢（五類感染症）：上十三1人

（2023年計：1人）

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2023年第1週～第8週）

・第8週の患者報告数は970人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは924人【A型：924人、B型：0人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	1	2	3	4	5	6	7	8
東地方+青森市	23	30	40	24	39	82	113	133
弘前	46	79	114	102	98	111	88	85
三戸地方+八戸市	83	134	201	302	466	470	471	361
五所川原	6	5	12	3	14	34	40	109
上十三	34	70	132	225	378	386	342	264
むつ	17	61	14	14	2	5	6	18
合計	209	379	513	670	997	1088	1060	970

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	1	2	3	4	5	6	7	8
東地方+青森市	23	28	38	24	37	80	113	131
弘前	45	79	114	102	94	111	88	85
三戸地方+八戸市	73	114	151	246	388	387	385	336
五所川原	6	5	12	3	14	34	40	109
上十三	34	66	117	209	328	318	289	249
むつ	17	54	12	12	1	3	4	14
合計	198	346	444	596	862	933	919	924

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	1	2	3	4	5	6	7	8
東地方+青森市		2	2		2	2		
弘前	1							
三戸地方+八戸市								
五所川原								
上十三								
むつ								
合計	1	2	2	0	2	2	0	0

年齢区分別(人)

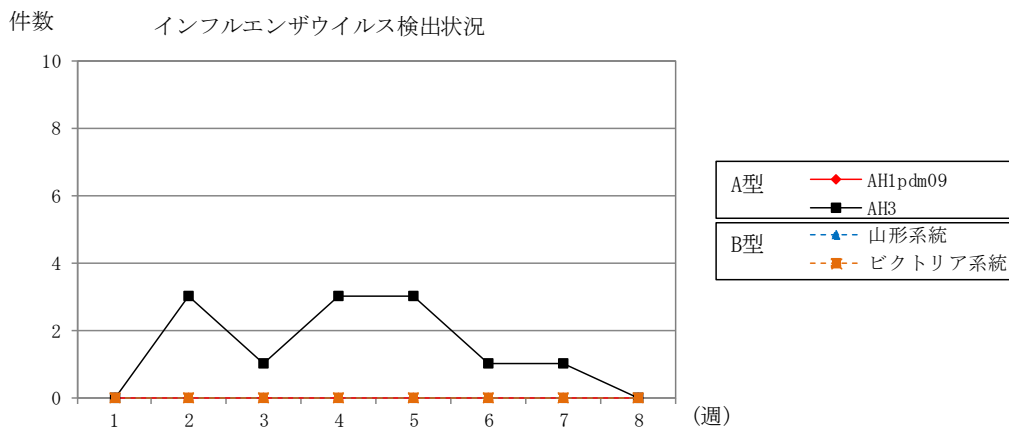
年齢区分	1	2	3	4	5	6	7	8
～5ヶ月	2	1	1	2	6	8	3	6
～11ヶ月	2	9	7	4	7	7	5	16
1歳	2	12	15	11	24	41	42	34
2歳	6	18	21	21	50	30	43	38
3歳	9	24	35	37	44	58	78	69
4歳	9	27	35	41	50	82	66	66
5歳	9	34	44	50	70	67	82	91
6歳	5	18	49	55	68	76	88	101
7歳	6	8	30	53	77	89	69	76
8歳	7	11	25	44	66	58	54	53
9歳	5	7	23	31	68	49	46	50
10～14歳	29	40	91	158	265	300	240	196
15～19歳	21	37	37	69	74	69	77	35
20～29歳	52	56	26	12	21	31	25	22
30～39歳	15	31	34	28	40	40	49	42
40～49歳	10	17	23	30	26	42	44	24
50～59歳	6	10	6	10	10	10	17	20
60～69歳	8	12	6	2	11	14	10	16
70～79歳	3	4	1	11	11	12	11	8
80歳以上	3	3	4	1	9	5	11	7
合計	209	379	513	670	997	1088	1060	970

**VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）**

インフルエンザウイルス		2023年								直近5週間 合計	2022/2023 シーズン 合計
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週		
提出検体数		0	3	1	3	3	1	1	1 (1)	9 (1)	16 (1)
A型	AH1pdm09									0	0
	AH3		3	1	3	3	1	1		8	13
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		0	3	1	3	3	1	1	0	8	13

注1) 2022/2023シーズンは2022年第36週（9/5～9/11）～2023年第35週（8/28～9/3）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



**VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2023年第5週～2023年第8週）**

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
5		破傷風1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人			
6		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感 染症2人			
7		侵襲性肺炎球菌感 染症1人	梅毒1人			
8					アメーバ赤痢1人	

**VIII 結核(二類感染症)（2023年第5週～2023年第8週） (人)**

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
5		1	1			
6			1	1		
7						
8						

**IX 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2023年第1週～第7週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病	回帰熱
累積報告数	1513	2	123	10	2	71	10	2	2	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	サル痘	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	14	4	42	7	5	3	176	2	59	26
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	223	6	59	17	120	98	3	36	2	227
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類		
疾病名	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	22	1687	22	6	17	70	1	5		

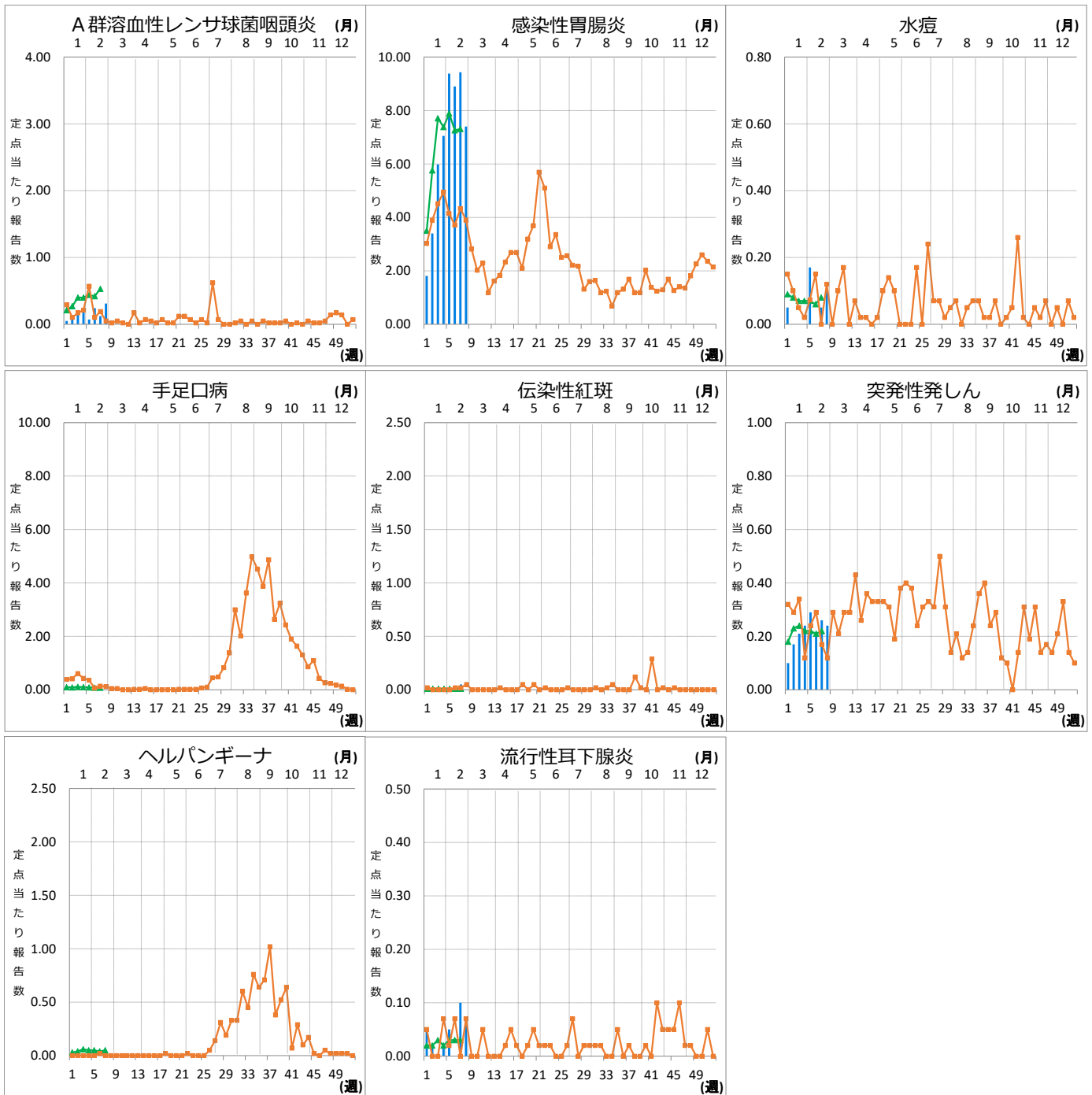
**青森県**（2023年第1週～第8週までの累計）

分類	二類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	9	1	3	2	1	4	2	1	1

**X インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2023年第8週、ただし全国は前週）**

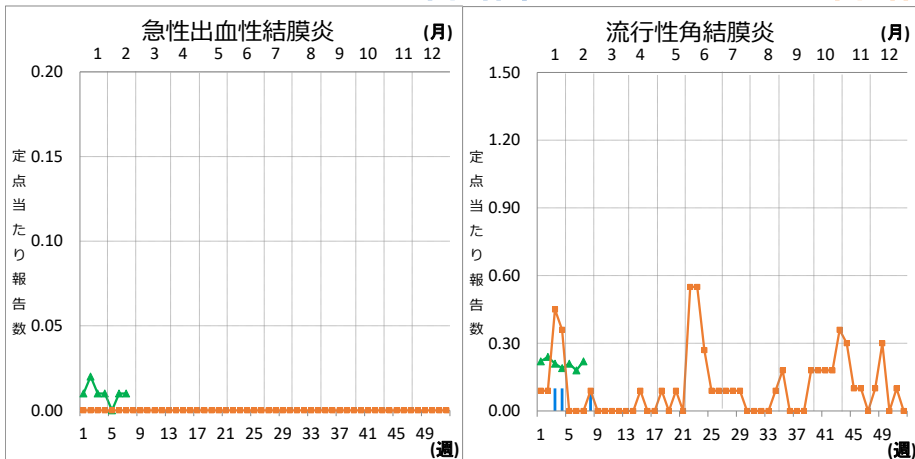
**グラフの説明** ■は2023年青森県、■は2022年青森県、▲は2023年全国





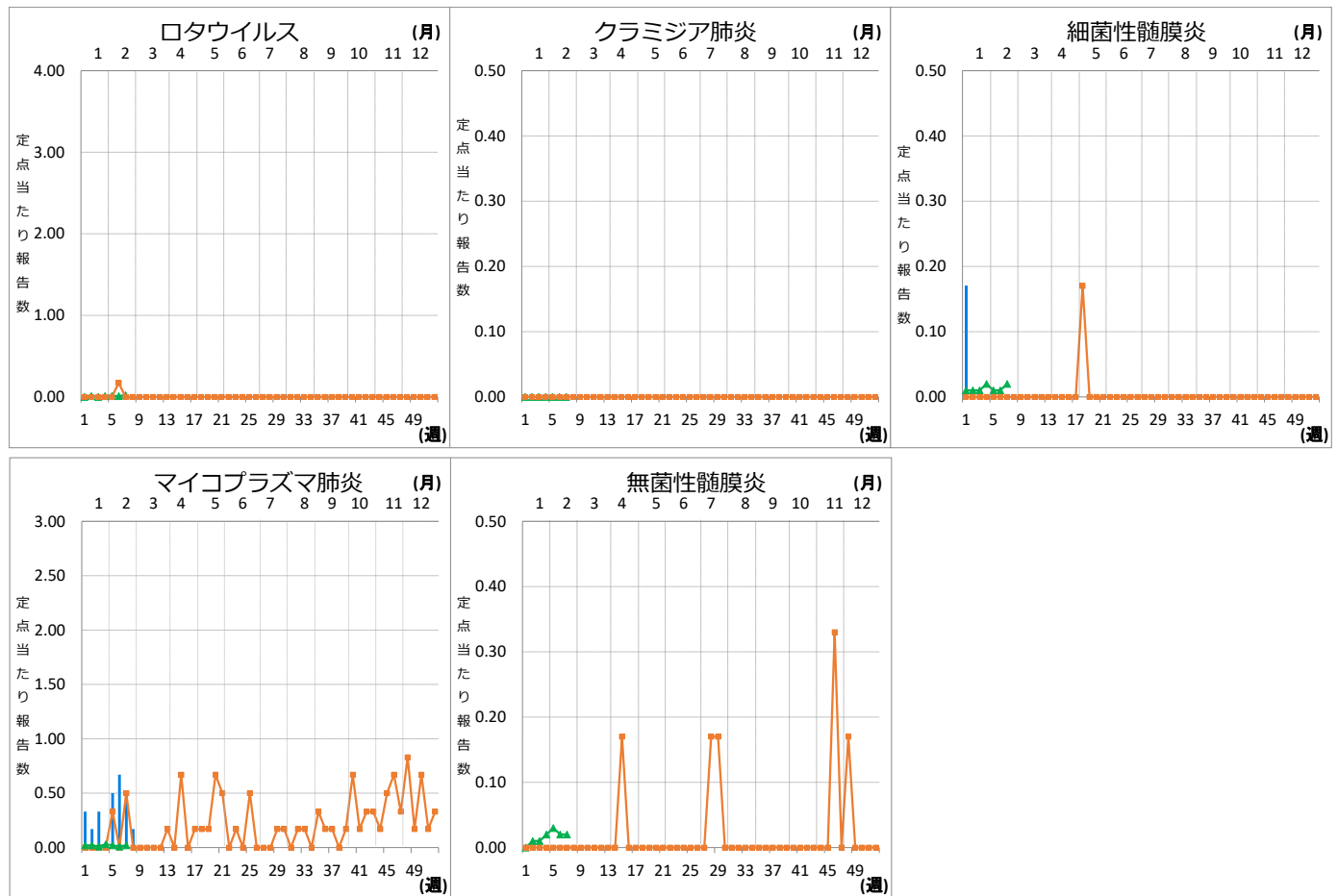
**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2023年第8週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** —●—は2023年青森県、—■—は2022年青森県、—▲—は2023年全国



Ⅷ 基幹定点把握対象疾患週別推移（2023年第8週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2023年青森県、 は2022年青森県、 は2023年全国



ⅧⅢ 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2023年第8週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第8週	児童・婦人関係施設等	15	八戸市保健所
	児童・婦人関係施設等	29	上十三保健所
	障害関係施設	26	上十三保健所

2023年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月				2月				計 (施設別)
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	1	0	0	0	1	0	0	3
	発症者数	9	16	0	0	0	10	0	0	35
児童・婦人関係施設等	件数	0	1	2	2	2	1	3	2	13
	発症者数	0	12	36	54	34	12	58	44	250
障害関係施設	件数	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	発症者数	0	0	0	26	0	0	0	26	52
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	2	2	3	2	2	3	3	18
	発症者数	9	28	36	80	34	22	58	70	337